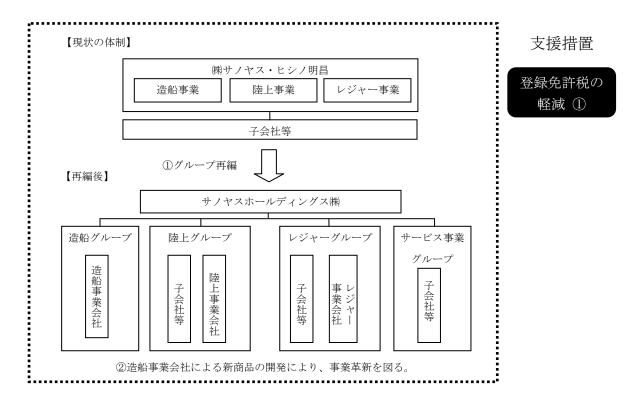
株式会社サノヤス・ヒシノ明昌の事業再構築計画のポイント

平成23年10月4日 海事局船舶産業課

(㈱サノヤス・ヒシノ明昌は、中核的事業である造船業の競争力強化のため、持株会社体制によるグループ内の組織再編を行うとともに、その経営資源を活用して新商品の開発を行うこと等により、生産性を向上させることとしている。



【生産性の向上】

・自己資本当期純利益率を 6.2%ポイント向上。

【財務内容の健全性】

- ・有利子負債はキャッシュフローの10倍以下。
- ・経常収入は経常支出を上回る。

【事業革新】

・従来商品に比べて、DW (積載重量) あたりの燃費性能、航行1日あたりの燃費性能ともに約10%の向上を図った「サノヤス新83BC」を開発。平成24年度には当該新商品の売上高を当社グループの全売上高の3.0%以上とする。

【従業員の推移】

- ・1,181 名→1,197 名(16 名増)(新規採用者 31 名)
- 解雇の予定はなし。

【計画期間】

·平成23年10月~平成25年3月